

# 桃陵中だより

京都市立桃陵中学校 校長 浅井 晃  
令和3年8月25日号

## 学校教育目標

『自ら学ぶ 豊かな心をもつ  
社会に貢献する 生徒を育む』

## 「自分を知る」ということ

1学期の終業式で、先生からみんなに、“自分を知る”ということをお願いしました。AIやロボットの進化のため、また地球温暖化を含めたSDGsの様々な社会問題により、10年後20年後、日本も世界も大きく変化するといわれています。みなさんは、その激動の中を生きていくことになります。みなさんが粘り強く生きる力をつけるため、今年から「学習指導要領」が新しくなりました。通知票の評価の観点も変わっていましたね。そこで、みなさん自身も自分のことを知ったり、なりたい自分になれるよう努力したりしてほしいと思います。先生にもよくわからないところがありますが、“自分のことを知ること”や“なりたい自分とは何か”を、意識的に考える機会を持ち少しずつ前に進めていきましょう。

## さあ、2学期がはじまります！

2学期は文化祭や体育大会など、学校行事・生徒会行事がたくさんあります。学校教育目標の「自ら学ぶ 豊かな心をもつ 社会に貢献する 生徒を育む」の中の“豊かな心をもつ 社会に貢献する”そんな力を育む大切な行事です。共通して頑張してほしいことは、第1にその目的を達成するため、個人としてベストを尽くすこと、第2に、クラスや学年の仲間と協力して、心を一つにすることが大切です。これらの取り組みを通して、クラスや学年・学校に“貢献”してください。

## 「緊急事態宣言」発令中

この夏休み中も「まん延防止等重点措置」が発令されていましたが、8月20日より「緊急事態宣言」に変わり、現在も発令中です。インドで変異したとされる、いわゆる“デルタ株”が多くなってきています。このデルタ株は、10代20代の若者も感染しやすく、京都府の新規感染者数も過去最高を更新する日が続いています。京都市の中学校では、部活動も原則中止とするなど、さらに制限が強くなっています。具体的な感染防止対策については、保健室の久野先生をはじめ、先生方の指示をしっかりと聞いて、必ず守ってください。



## TSS (桃陵サマーサミット)

7月29日(木)にいいき交流ルームにおいて、生徒会本部主催のTSS(桃陵サマーサミット)が開催されました。最初に「記憶力しりとり」「リーダーとは何かを考える(マジョリティゲーム)」を楽しくゲーム感覚で行い、自己紹介となりました。話し合い活動の内容は「①いじめ撲滅のために、自分たちができることは何か。」「②ピーチデイ(ピンクリボン活動)の改善策について」でした。どのグループも盛り上がった議論となり、聞いていて先生としてもとても感心し誇りに思いました。生徒会本部からの今後の“報告や発信”を期待しておいてください。

※9月行事予定は、8月31日(火)配布予定の「桃陵中だより 9月号」に掲載します。